

仕 様 書

品 名 高周波手術装置

数 量 1 式

調達目的 内視鏡室における各種手術において、効率が良く浸襲の少ないモノポーラ及びバイポーラ高周波出力を用いた切開、蒸散、止血、焼灼により、出血を軽減した手術を迅速かつ安全に遂行するために必要。

構 成 (1)高周波手術装置一式

構成内容

1)高周波手術装置本体	一式
2)2 ペダルフットスイッチ	一台
3)1 ペダルフットスイッチ	一個
4)架台	一個

沖縄県立 宮古病院

調達物品に備えるべき技術的要件

(性能・機能に関する要件)

項目番号

1. 高周波手術装置本体

1-1 装置本体の機能に関し、以下の要件を満たすこと。

- 1-1-1 全てのモードは、電圧を一定に維持し、かつ組織状況に応じ出力を自動的に調整する機能を有すること。
- 1-1-2 組織効果の再現性を高めるため、毎秒 25,000,000 回(以上)メス先で抵抗を計測する機能を有すること。
- 1-1-3 手術領域に適合した切開・凝固モードを全部で 18 種類(以上)搭載していること。
- 1-1-4 電弧の強度を一定に自動的に維持するモノポーラ切開モードを有していること。
- 1-1-5 組織の状態に合わせてモジュレーションをダイナミックに調整するモードを有していること。
- 1-1-6 200Vp 以下のバイポーラおよびモノポーラ凝固モードを有していること。
- 1-1-7 切開と凝固フェーズをインターバルで繰り返す切開モードを有していること。
- 1-1-8 簡便な操作が可能となるよう設定変更はエフェクト設定のみで調整可能なこと。
- 1-1-9 安全性を高めるため装置に内蔵されている対極板安全システムは、2 面型対極板接続時において、接触状態と対極板の装着方向の両方を監視可能なこと。
- 1-1-10 様々な術式により異なった設定ができるよう最大 300 個(以上)のプログラム保存が可能であり、一つのプログラムに最大 6 個までのサブプログラムの作成が可能であること。
- 1-1-11 デバイス認識機能によりデバイスを接続するとディスプレイにアイコン表示される機能を有すること。
- 1-1-12 デバイス誤接続を防止するため、プログラムされた設定を基に接続すべきソケットを提示する機能を有していること。
- 1-1-13 専用のサポートソフトを利用して、Wifi 通信によりプログラムの作成、更新、エラー解析が行えること。

1-2 装置本体の概要に関し、以下の要件を満たすこと。

- 1-2-1 視認性と操作性を良くするため 10.4 インチ以上のタッチスクリーンディスプレイを搭載していること。
- 1-2-2 日本語表示を含む多言語表示が可能なこと。
- 1-2-3 手技の必要性に応じて最大で 3 つのアクセサリを同時に接続可能なこと。

- 1-2-4 器具を装着するソケットを必要に応じて本体を開けることなく交換が可能なこと。
- 1-2-5 アルゴンプラズマ凝固装置が接続可能なこと。
- 1-2-6 本体をアップグレードすることで、装置を買い足すことなくソフトウェアの変更、新しい技術の導入が可能なこと。

2. フットスイッチ

- 2-1 2 ペダルフットスイッチに関し、以下の要件を満たすこと。
 - 2-1-1 設定を切り替えるための機能を有していること。
 - 2-1-2 防水規格が IPX8 以上なこと。
- 2-2 1 ペダルフットスイッチに関し、以下の要件を満たすこと。
 - 2-2-1 設定を切り替えるための機能を有していること
 - 2-2-2 防水規格が IPX8 以上なこと。

3. 架台に関し、以下の要件を満たすこと。

- 3-1 ディスプレイが見やすいように傾けられた設計になっていること。
- 3-2 本体と連動可能な排煙装置が搭載できること。